

2024 年度 日本生活学会事業報告

(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日)

I. 事業活動

- 第 51 回総会・研究発表大会
2023 年 6 月 29 日 (土)、30 日 (日) に開催 (早稲田大学所沢キャンパス)
- 生活学プロジェクトの運営

II. 役員会開催

- | | |
|-----------------------------|-----|
| 1. 理事会 | 6 回 |
| 2. 『生活学論叢』 vol. 45、46 編集委員会 | 6 回 |
| 3. 今和次郎賞 2024 選考委員会 | 3 回 |
| 4. 日本生活学会研究論文賞 2024 選考委員会 | 1 回 |

III. 出版物発行・メールニュース配信

- 2024 年 6 月 「第 51 回研究発表大会梗概集」
- 2024 年 9 月 『生活学論叢』 vol. 45
- 2025 年 3 月 『生活学論叢』 vol. 46
- 日本生活学会メールニュースの配信

IV. 常置委員会活動

1. 総務委員会 委員長 藤木竜也

- (1) 第 51 回総会の開催
2023 年度事業報告、同収支決算報告、2024 年度事業計画案、同事業予算案作成
今和次郎賞 (0 件)、日本生活学会研究論文賞 (1 件)、日本生活学会博士論文賞 (0 件)
- (2) 理事会運営 6 月 29 日、7 月 29 日-8 月 4 日 (メール審議)、8 月 3 日 (臨時開催)、
10 月 12 日、1 月 25 日、4 月 12 日

2. 学術委員会 委員長 武田俊輔

- (1) 第 51 回日本生活学会研究発表大会を早稲田大学で開催した。
- (2) 研究者の育成、支援の一環として、第 11 回の日本生活学会博士論文賞の募集を行ったが、応募者がなかったため審査は行われなかった。

3. 『生活学論叢』編集委員会 委員長 安野 彰

- (1) 『生活学論叢』を年 2 回発行した。
第 45 号 2024 年 9 月発行
第 46 号 2025 年 3 月発行
- (2) 2024 年度研究論文賞の審査を行い、該当者なしと判断した。

4. 事業委員会 委員長 吉江 俊

- (1) 研究助成事業「生活学プロジェクト」を実施した。助成対象者は 12 名、最終助成額は 269,816 円となった。

5. 情報委員会 委員長 土居 浩

- (1) ウェブサイトの運営：適宜、会員向けの情報発信を行った。
- (2) メールニュースの運営：適宜、会員向けの情報発信を行った。
- (3) フェイスブックの運営：適宜、会員向けの情報発信を行った。
- (4) 「日本生活学会の 100 人」の新規コンテンツ追加 (インタビュー記事の作成・公開) ができな

- かった。
- (5) 会員から会員への情報発信のためのフロー整備の前段階として、委員会間でのフロー整備に取り組んだ。

V. 特別委員会活動報告

1. 日本生活学会 50 周年記念事業検討委員会

代表者 有末 賢

- (1) 記念事業シリーズ III として、有末賢会長による講演『『生活の全体像』把握の試みの誕生と終焉』を開催した。

以上